

CRESの取り組み一覧



シックハウス対策

塗料はほぼ全数の製品に対し、ノンホルマリン、ノントルエン化を実施。接着材はノンホルマリン、低ホルマリンタイプを使用しています。



シート芯材に 再生プラスチックを採用

廃棄段階で回収されたプラスチック部品等を再資源化し、シート芯材等に使用しています。



材料表示による分別回収

樹脂パーツには廃棄時の分別やりサイクルがしやすいように、それぞれのパーツごとに材質名が表示されています。



椅子の張り加工での タッカーの使用を減らす

全ての製品において分別・廃棄・再利用しやすい加工方法の開発に常に取り組んでいます。



椅子のクッション材に 再生チップウレタンフォーム

ウレタン製造工程において出た端材を棄てずに粉砕し、チップ状にしたものを固めたチップウレタンの再利用を行っています。



テーブル芯材への 間伐材、再生材の活用

テーブル芯材へはMDFやパーチクルボードなどを積極的に活用しています。



再生可能な アルミニウム部品の採用

椅子やテーブルの脚部へは再生可能なアルミニウム部品を使い、資源の有効活用に取り組んでいます。



粉体塗装を採用

有機溶剤を使用しない塗装方法なので安心してお使いいただけます。また、未塗着分の再利用も行っています。



ゴム材の採用

樹液の収穫ができなくなったゴムの木の廃材を集成材や合板等に再生し、椅子のフレームやテーブル天板等に使用しています。